



日本・世界の経済・財政

北海道大学法学研究科・公共政策大学院

「宮脇淳教授のニュースレター」

国と地方の財政・金融そして公共政策の面から研究。地域に足場を持ちながら今後の制度設計や地域経営のあり方等、国そして各地域の実践的課題に挑戦。

米国経済・雇用状況

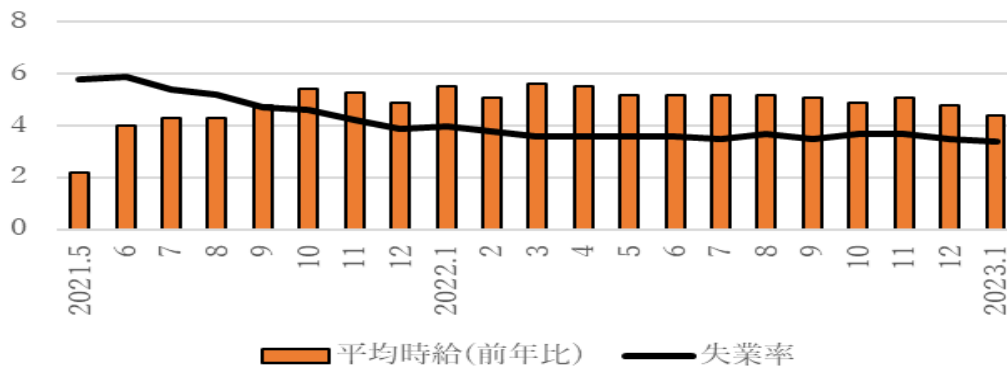
2023/2/13 第 894 号

朝日田コーポレーション

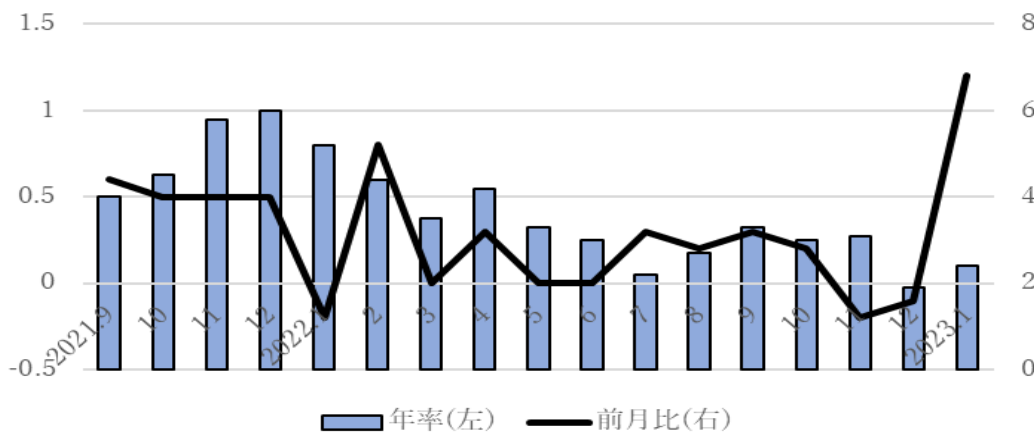
●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp

●ホームページ: <http://www.sapporo-php.co.jp>

失業率・平均時給(%)



労働投入(%)



(資料)米国労働省資料より作成。

米国経済の雇用環境は斑模様となっている。マクロ経済の視点からは、失業率は依然低く平均時給も下げ止まり底固い動きとなっており、労働投入も年明け以降拡大している。但し、アマゾンの店舗削減、ボーイング、デル、ズームの人員削減等雇用を見直す動きも本格化しており、今後はこうした動きがマクロ統計にも反映されてくることとなる。こうしたことから、雇用面からは米国経済全体をソフトランディングさせる方向に全体としては、向かっている。